

# 年頭あいさつ

迎春



町長 佐藤 晴彦

新年あけましておめでとう  
ございます。

町民の皆さまには、希望に  
満ちた輝かしい新春をお迎え  
のことと、心よりお慶び申し  
上げます。

また、皆さまには、日ごろ  
より町行政運営に対しまして、  
深いご理解と温かいご支援を  
賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、一  
昨年、東日本大震災の影響か  
ら、次々と原子力発電所が発  
電を停止し、42年ぶりに日本  
から原子力の火が消え、原子

力発電を代替する火力発電向  
け液化天然ガス輸入の急増や

原油価格の高止まり、また、  
ギリシャの財政危機に端を発  
した欧州経済危機や韓国、中  
国との領土問題のもつれか

ら、貿易収支は大きく赤字に  
転じ、過去最大の赤字幅を記  
録しました。

このような状況の中、先月  
16日執行された衆議院議員選  
挙では、自民党が大勝利、連  
立を組む公明党と合わせて衆  
議院の3分の2を超える32  
5議席を獲得しました。

新政権には、選挙公約どお  
りデフレ・円高からの脱却、  
そして、名目3%以上の経済  
成長を達成されるよう期待し  
ております。

明るい話題としましては、  
史上最多の38個のメダルを獲  
得した4年に一度のスポーツ  
の祭典「オリンピッククロント  
ン大会」での日本選手団の活  
躍や、山京都大学教授が、  
iPS細胞の作製でノーベル  
賞を受賞されたことなどが思  
い起されます。

町政運営におきましては、  
各事業とも、概ね順調に推移  
し、合併以来の懸案でありま  
した東西の連絡道路の一つ  
「新栗嶋橋架橋事業」や一昨  
年の東日本大震災以来、整備  
を急いでおりました「防災行  
政無線のデジタル化事業」、  
「白浜小学校屋内運動場等改  
築事業」また、多くの町民の  
皆さまからご意見をいただき  
策定を進めておりました「横  
芝光町総合計画・後期基本計

画」も、3月末までには完了  
予定で事業を進めております。  
このほか、「地域防災計画

推進事業」、「長塚北清水架橋  
事業」など、総合計画に基づ  
く各事業も順調に進んでおり  
ます。

一方、少子高齢化が急速に  
進行し、合併後の平成18年4  
月から24年4月までの間で、  
世帯数は三百余り増加してい  
るものの、人口は千二百人余  
り減少し、65歳以上の高齢化  
率は、29パーセントに達しま  
した。

このような状況から、少子  
化対策、地域医療対策や介護  
対策などの福祉事業の充実  
に、より一層努めてまいりた  
いと考えております。

また、町の中心部を流れる  
栗山川や町内各地区におい  
て、子どもから高齢者まで多  
くの町民の皆さまの参加のも  
と、ボランティアにより、快  
適な水辺づくり・環境美化活  
動が行われております。

ボランティア活動に参加さ  
れた皆さまに、心から感謝申  
上げます。

町といたしましても、ボラ  
ンティア活動を積極的に支援  
するとともに、ボランティア  
活動をはじめ協働のまちづく  
りを、より一層推進してまい  
りたいと考えております。

長引く景気の低迷から、地  
方を取り巻く状況は、非常に  
厳しいものがございますが、  
今後もより一層行政改革を推  
進し、健全な財政運営に努め、  
町民の皆さまに将来に渡っ  
て、安心して住み続けていた  
だけるまちづくりをめざし  
て、精いっぱい努力してまい  
りますので、皆さまにはより  
一層のご理解とご支援をお願  
い申し上げます。

結びに、本年が横芝光町と  
町民の皆さまにとりまして、  
希望に満ちた年となりますよ  
うご祈念申し上げます、年頭のあ  
いさつといたします。